

※製品改良のため仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●商品コード / 製品コードの位置  
取扱説明書・分解図・パーツ図・底面図もしくは側面部に製品コードの上部及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。

●商品コード / 製品コードの位置  
取扱説明書・分解図・パーツ図・底面図もしくは側面部に製品コードの上部及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。

●使用上の注意  
砂・泥・海水はリールの大敵です。使用中、リールを砂地に直接置いたり、海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や泥水が入ると、思わぬトラブルの原因となります。根掛かりした時は、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せ切ってください。

●お手入れの方法  
各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。また、水に浸して洗ったりしないでください。特に、シンナー、ペンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。トラブル部分には、絶対にオイルを付けないでください。オイルが入ると、トラブルが低下することがあります。高温、高温、高湿の状態が長時間放置されると、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

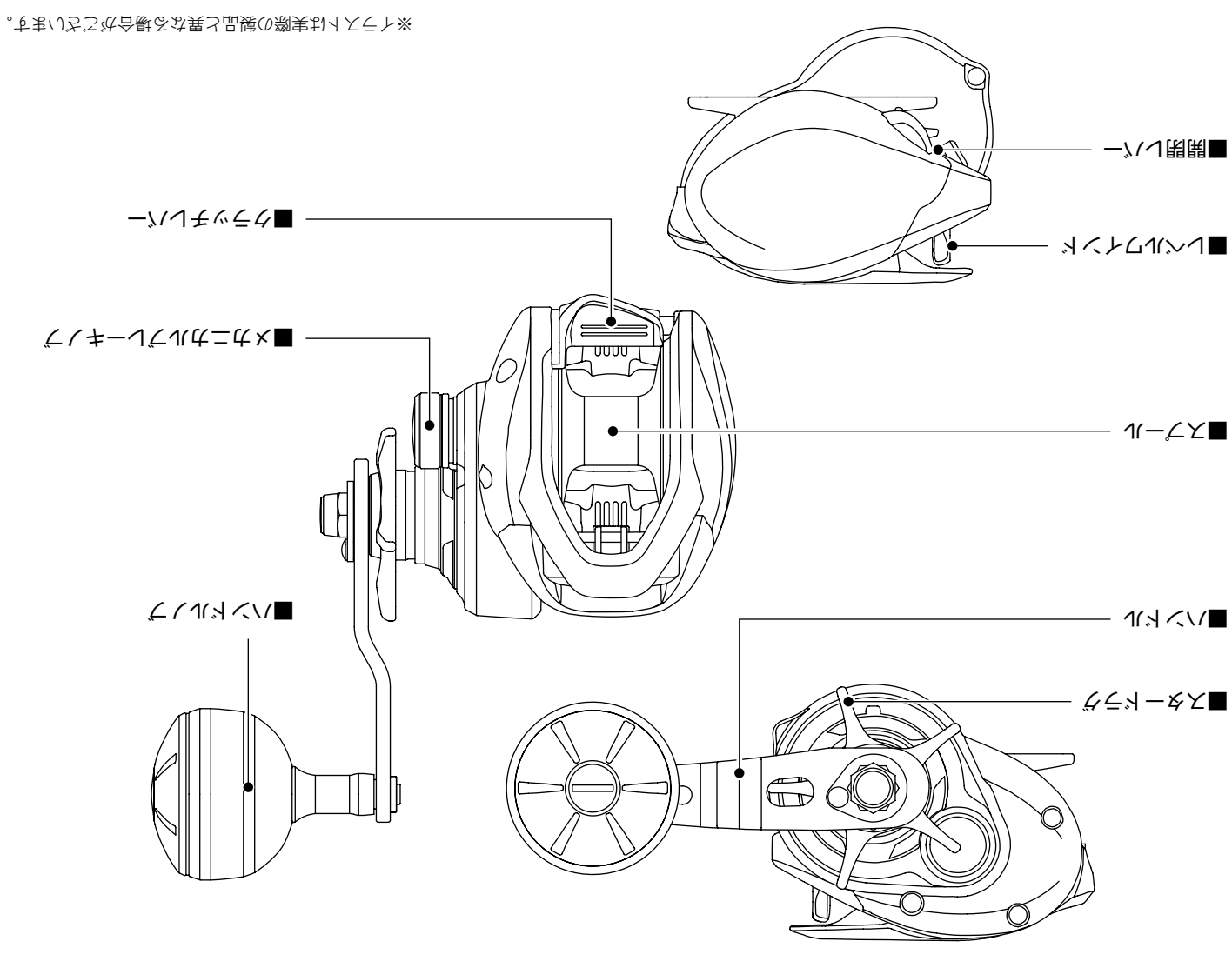
●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

●修理に出される場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。部品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑です。リール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

品番	ギア比	最大ドラッグ力 (kg)	自重 (g)	糸巻量(号-m) PE [メトリック]	最大巻上長 (cm/ハンドル1回転)	ハンドル長 (mm)
301PG	4.8	8.0	325	2-380、3-250、4-190	65	70
300PG	4.8	8.0	325	2-380、3-250、4-190	65	70

### 仕様一覧



### 各部の名称

## BAY GAME

# 300PG 301PG

### 取扱説明書

## SHIMANO

この度はシマノ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存して下さるようお願い申し上げます。

### 株式会社シマノ全国サービスネット

<b>株式会社シマノ 埼玉営業所</b> 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1	TEL.(048)772-6662
<b>株式会社シマノ 東京営業所</b> 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17	TEL.(03)3744-5656
<b>株式会社シマノ 名古屋営業所</b> 〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋2-6-21	TEL.(052)331-8666
<b>株式会社シマノ 大阪営業所</b> 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地	TEL.(072)223-3920
<b>株式会社シマノ 中四国営業所</b> 〒700-0941 岡山県岡山市南区青江6-6-18	TEL.(086)264-6100
<b>株式会社シマノ 九州営業所</b> 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町4-6	TEL.(0942)83-1515

---

株式会社シマノ 釣具事業部  
本 社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ  
フリーダイヤル ☎0120-861130(ハローイイサオ)をご利用ください。  
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00(土・日・祝日除く)

■シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。  
新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

### 安全上・ご使用上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

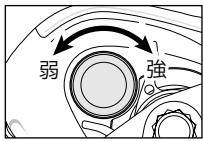
## ⚠ 注意

⚠	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糸をリードするレベルワインドの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指をはさまれてけがをすることがあります。</li> <li>●ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをすることがあります。</li> </ul>
⚠	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糸が勢よく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。</li> <li>●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをすることがあります。</li> <li>●リールを砂地に直接置いたり、海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や泥水が入ると、思わぬトラブルの原因となります。</li> <li>●根掛かりした時は、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布きれを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。</li> <li>●リールはていねいに扱ってください。移動時、特に投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。</li> <li>●キャストの時にはクラッチを切るのを忘れないでください。仕掛けが出て行かず、けがをすることがあります。</li> <li>●リールを釣り以外の目的で使用しないでください。</li> <li>●リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないように注意してください。</li> <li>●幼児の手の届くところには置かないでください。予期せぬ事故やけがにつながるおそれがあります。</li> </ul>
⚠	<ul style="list-style-type: none"> <li>●回転しているスプールには触れないでください。けがをすることがあります。</li> </ul>

■メカニカルブレーキノブ

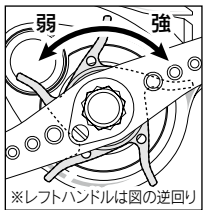
メカニカルブレーキは、スプールの回転にブレーキをかけるものです。右に回すとスプールのフリー回転にブレーキがかかり、左に回していくと、そのブレーキは弱くなります。

一般的な調整は次のように行います。リールをロッドにセットして、ガイドに糸を通し、使用するルアーを結びます。ロッドを水平にして、クラッチを切り、ルアーがゆっくりと落ちていく程度に調整します。



■スタードラッグ

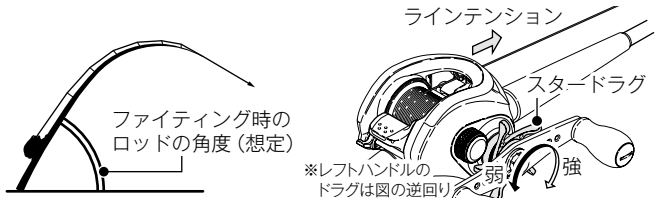
ハンドル側から見て、時計回りに（レフトハンドルは反時計回りに）回すことでドラッグが締まります。



■ドラッグの調整方法

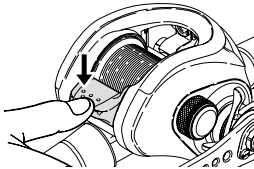
ドラッグとは、その強弱を調整することにより、急激な魚の引きに対し、スプールが逆転して糸切れ（ラインブレイク）を防ぐ機構です。又、その逆転時に発生する抵抗値をドラッグ力と言います。

1. 実際に使用される竿にリールをセットし糸をガイドに通してください。
2. クラッチを“ON”の状態にして、想定されるファイティング時のロッドの角度を保って、図のように糸を引き出しながらスタードラッグの締め付けを調整してください。その際、出来るだけ実際の状況に近づける為、対象とする魚の泳ぐスピードを想定して糸を引き出してください。



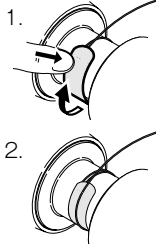
■クラッチ操作方法

親指でクラッチレバーを下に押すとクラッチが切れ、スプールはフリーの状態になります。カチッと音がするまで確実にクラッチレバーを押してクラッチを切ってください。



■スプールへの糸止め方法（糸を巻く時）

1. スプールにラインを結び、その結び目の上に市販のテープ等をピッタリと確実に貼ります。（指などで強く押しってください。）
2. シールが確実に貼られていることを確認してラインを巻き込みます。（最初は少しゆっくりと巻くようにします。）
3. 特にPEラインは滑り易く、伸びがないのでナイロンラインなどよりも強いテンションをかけてきっちりと巻くことが必要です。

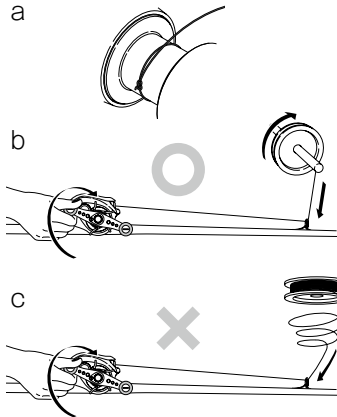


■スプールに糸を巻かれる時の注意点

PEラインを巻かれる際には、必ず滑り止めになる様な物をスプールに巻いてからご使用ください。そのまま巻かれますと、スプールに巻いた糸が空転し、糸が巻き取れなくなる可能性があります。

■糸の巻き方

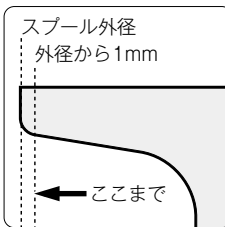
1. ドラッグを強く締め込みます。
2. リールを竿にセットします。
3. 元ガイドから糸を通してスプールに結びます。（図a）
4. 糸が巻かれているポビンに、割り箸や鉛筆等の軸になるものを通します。
5. そのポビンと軸を誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけて、ポビンを回転させながら糸を巻き取るようにして下さい。（図b）図cのようにならないようご注意ください。



尚、PEラインを巻かれる時は、事前にPEラインを十分に湿らせてください。巻き上げ時に発生する熱（抵抗熱）によってPEラインが劣化するのを防ぐためです。

●推奨糸巻量

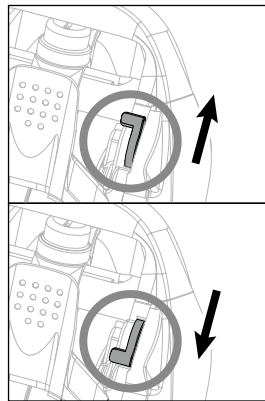
糸巻量はスプール外径から1mmの位置まで巻くことをおすすめします。



■スプール着脱方法

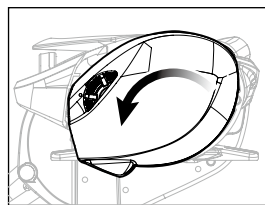
レバーを押し上げることで、サイドプレートのロックが解除され、開くことができます。釣りに使用される時や、持ち運びの時はレバーが下がってロックされている状態にしてください。※ライトハンドルのイラストで説明しています。

1. 開閉レバーを上げるとサイドプレートが開きます。
2. 閉じる際は逆の手順でサイドプレートを元の位置に収め、開閉レバーを下げてサイドプレートを閉じます。



※サイドプレートを外した状態で開口部を下に向けると、スプールが脱落し、変形する恐れがありますのでご注意ください。

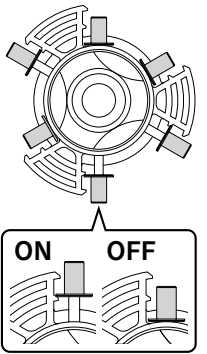
※メカニカルブレーキを締めた状態でサイドプレートを開けると、スプールがサイドプレート側に寄せられているため、構造上サイドプレートが閉じられなくなります。サイドプレートを閉じる際は、必ずメカニカルブレーキノブを緩めてください。



■SVS（可変遠心カブレーキ）

イラストのように、外側と内側のストッパー間にブレーキカラーを押し上げれば“ON”となり、内側のストッパー下に押し下げれば“OFF”となります。

メーカー出荷時には、ブレーキカラーを6個装着し、3個“ON”の状態に設定しています。お買い求めいただいて糸を巻き、このリールではじめてキャストするときには、6個のブレーキカラーをすべて“ON”にされることをおすすめします。その後“ON”のカラー数を調整してください。

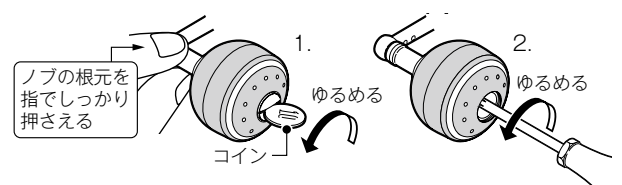


■エキサイティングドラッグサウンドについて

エキサイティングドラッグサウンドのドラッグ音は、低ドラッグ値に設定すると音が小さくなりますが、構造上必然的な現象であり故障ではございません。

■ハンドルノブの取り外し方

1. ノブの根元を手で押さえながら、コインでハンドルノブキャップをゆるめて取り外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



お手入れ方法

特に海水・汽水域でリールをご使用された後は、錆や塩分の固着によるトラブルを防止するためにも、以下の要領で釣行後にメンテナンスを行うことをお勧めします。

① 必ず竿から外してください。

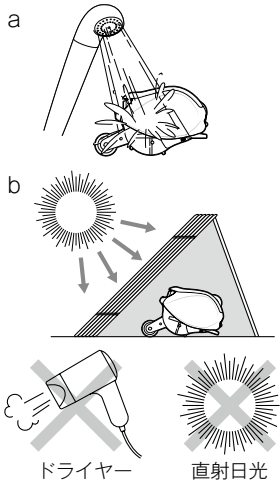
使用後は、必ず竿から取り外して、真水で水洗いしてから保管ください。例え、水洗いされても、竿とセットしたまま放置されますと、リールのフット部とリールシートのフード部に水が溜まり、腐蝕する恐れがあります。

② 水洗いしてください。

ドラッグをしめ込んでから、ハンドルやクラッチ等の作動部を動かしながら、シャワー等の真水で、1～2分間水洗いしてください。（図a）

スプールを取り外し、スプールのみを水洗いしていただくとさらに効果があります。スプールに水分や汚れが残ったままリールに組むと、スプールフリーが悪くなりますので、必ずふき取ってから組み込んでください。

※温水はグリスを洗い流す可能性があるためお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。



③ 乾燥させてください。

ハンドルやクラッチ等の作動部を動かしてよく水を切った後、ドラッグをゆるめ、直射日光を避けて陰干ししてください。（図b）

※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。

※隙間に残った塩分や錆による固着を防ぐため、乾燥中は1日に1度はハンドルやクラッチ等、作動部を動かしてください。

④ 注油してください。

グリス、オイルは弊社純正品（下記参照）をお使いください。そうでない場合の品質は保証いたしかねます。ご注意ください。

SP-003H（メンテスプレーセット）	¥1,900
SP-013A（オイルスプレー）	¥1,050
SP-023A（グリススプレー）	¥1,100
SP-015L（ザルスリールオイルスプレー）	¥1,500

※最寄りの販売店にてお買い求めください。上記は2019年9月現在の品番及び税抜本体価格です。

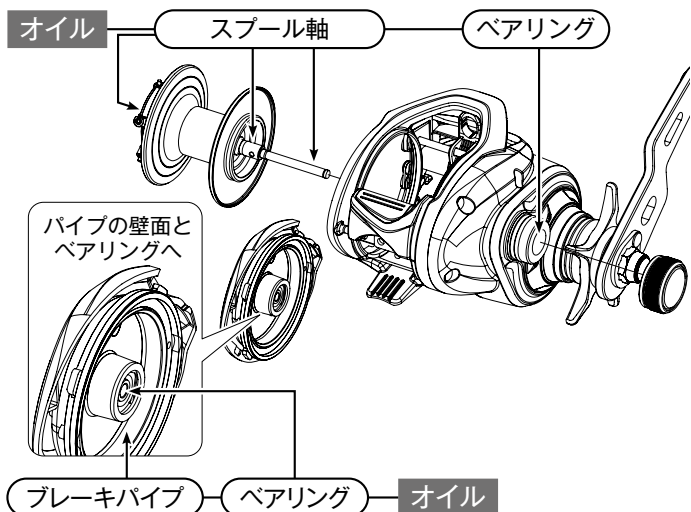
《注油上のご注意》

リールオイル、グリスがハンドルノブに付着したまま長期間放置すると、ハンドルノブが膨潤する場合がありますので、付着した場合はウエスやティッシュペーパー等で必ずふき取ってください。

図の注油箇所にはシマノリールオイルスプレーをまちがえないように噴霧してください。（シマノ以外のオイルは使用しないでください。）オイルはごく少量で充分です。特にベアリング部分は、あふれるようであればティッシュペーパー等で吸い取っておいてください。ドラッグ部にはオイルは注さないでください。

※イラストは実際の製品と異なる場合がございます。

●注油箇所

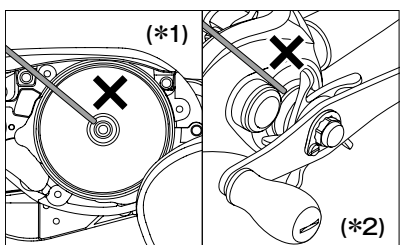


※ブレーキパイプへの注油のご注意

釣行後はブレーキパイプの汚れを拭き取り、少量のオイルを注入し綿棒等でなじませてください。

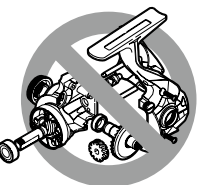
本体のラバーシール部（\*1）本体Aとスタードラッグの間（\*2）に注油することはおやめください。

本製品は水の浸入を抑えるパーツに特殊な、はっ水処理を行っています。注油することで油分が付着し、はっ水性能を損なう恐れがあります。



分解禁止

本製品は、精密な作りになっております。取扱い説明書に分解・メンテナンスの記載がある部位を除き、お客様自身による分解は、これら性能が損なわれる可能性がありますので、推奨できません。分解により生じた不具合に関しては、保証致しかねますので、ご注意ください。



⑤ 保管上のご注意

保管の際は必ず竿から取り外してください。また、なるべく乾燥した冷暗所に保管してください。濡れたまま湿度の高い状態で密封された空間（自動車のトランク、ダッシュボード等）に長時間放置されますと腐食を起こす可能性があります。